

地域密着型・ユニット型特別養護老人ホームの平面分析に関する研究

石井研究室 加賀谷 恵香

キーワード：ユニットケア，地域密着，小規模
単独設置型ショートステイ，平面分析

1. 研究の背景と目的

高齢者の介護施設においては、2003 年度から個室・ユニットケアを前提とする「ユニット型」に原則移行した。2006 年度からは介護保険制度において地域密着型サービスが創設され、その中で「地域密着型」特別養護老人ホーム（以下、特養）が創設された。従来の施設が都道府県・政令市による指定で、30 床以上だったものが、市町村自治体が計画と指定を行い、定員 29 床以下の小規模な形態で設置することが大きな特徴である。

これまで、ユニット型特養の空間特性や整備の状況については調査・研究されてきたが、地域密着型特養については、その実態は明らかになっていない。2013 年度には、地域密着型の特養は全国に約 1,000 箇所整備されており、今後さらに整備が進むと考えられる。

本研究では、地域密着型・ユニット型特養と、近年増加の傾向にあるユニット型の単独設置型ショートステイについても計画的課題が多くあると考えられることから、両施設の平面構成や設備の現状を分析し、施設計画の基礎的知見を得ることを目的としている。

2. 調査方法

（一社）ユニットケア推進センターが保有する施設平面図（2013 年度研修受講生および 2014 年度前期受講生提出図面）を対象として、図 1 の調査項目について分析した。主に施設概要・全体構成・ユニット内空間・居室空間・地域交流スペースなどがその分析対象である。

分析可能な平面図を抽出した結果、地域密着型・ユニット型特別養護老人ホーム 173 件および、ユニット型単独ショートステイ 43 件の計 216 件が対象となった。本稿では、紙面の都合上、地域密着型・ユニット型特養の分析結果を中心にまとめる。

3. 結果と考察

3-1 施設概要

今回、地域密着型・ユニット型特養は 216 件で 8 件、

施設概要			
全体構成			
ユニット内空間	・共同生活室の分散 ・たたみのコーナー	・ユニットタイプ ・ユニット同士のつながり	・種別 ・開設年
居室空間	・ユニット玄関 ・個室と汚物室 ・ワーカー室 ・居室と共同生活室の関係 ・共同生活室の囲まれ具合	・地域交流スペース ・多目的ホール	・機能の複合 ・定員構成 ・フロア構成
・面積、間口、奥行き ・洗面 ・トイレ ・トイレ扉			

図 1 調査項目の分類

2 政令市を除く全ての都道府県・市の事例が収集された。2014 年開設のものが 53 件（31.4%）と最も多く、2015 年開設予定の図面も 21 件（12.4%）含まれている。

地域密着型特養は、その規模が 29 床以下という基準のため、経営的にはそれ単独での運営は厳しい。そのため、他の地域密着型サービス（認知症高齢者グループホームや、小規模多機能型居住介護など）を併設したり、ショートステイサービスを併設したりする複合事例が多い。それを裏付けるのが表 1 の結果である。いずれのサービスの複合もなく、特養単独で運営されているのは 3 割で、ショートステイを併設しているものは 52.0%にのぼる。そのほか、デイサービス併設のものは 17.3%、小規模多機能型居住介護併設のものは 13.9%などとなっており、地域密着型の各種サービスを複合・併設させて計画・運営する事例が多く、結果的に建築的規模は大きくなるケースも少なくない。

そのうち、特にショートステイ併設は特養定員が 29 名以下（29 名定員設定の施設が 84.4%を占めた）であることが要因として大きい。定員 29 名では 3 つのユニットで構成するのが基本となるが、夜勤体制は 2 ユニットで

表 1 他のサービスとの複合の状況とその種類

複合サービスの種類 (重複あり)		件数	割合
複合あり	デイサービス	30	17.3%
	ショートステイ	90	52.0%
	小規模多機能	24	13.9%
	グループホーム	12	6.9%
	住宅系	4	2.3%
	その他	13	7.5%
複合なし		52	30.1%
対象施設数合計		173	

表 2 フロアあたりのユニット数

ユニット数/フロア	地域密着型				単独ショート	
	ショートなし		ショートあり			
1ユニット/フロア	57	44.2%	49	23.2%	44	56.4%
2ユニット/フロア	54	41.9%	148	70.1%	31	39.7%
3ユニット/フロア	17	13.2%	5	2.4%	3	3.8%
4ユニット/フロア	1	0.8%	8	3.8%	0	0.0%
5ユニット/フロア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6ユニット/フロア	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
合計	129	100.0%	211	100.0%	78	100.0%
(再掲)奇数ユニット/フロア	74	57.4%	54	25.6%	47	60.2%

1 人のケアスタッフ配置のため、偶数ユニット（4 ユニット）で構成するほうが、運営的には効率的である。そのためショートステイを 1 ユニット（10 人）併設する事例が多いという結果が明らかになった（表 2）。

3-2 全体構成

居室と共同生活室との配置関係を見ると、「中廊下＋共同生活室」型が 49.1%と最も多く、次いで「L 字囲み」の型が 20.8%となっていた。特に「中廊下＋共同生活室」の割合は地域密着型ではないユニット型特養での割合（21.8%：既往研究による）に比べても多い。フロアあたり 2 ユニットで構成される割合が高く、建築的にコンパクトに計画される事例が多いことから、効率的に室配置が可能な同型で計画されているものと考えられる。

ユニット平面のタイプ数を見ると単一プラン（反転含む）のもので全ユニットを構成する割合が 80.3%と高く、ユニットごとにプランを変えている事例は少なかった。

各ユニット同士での直線の行き来が出来ず独立しているものは 64.2%、ユニット間で介護移動用の裏動線を設けている事例が 22.5%となっている（図 2）。

地域密着型は地域との交流を積極的に求めていくこともその理念としてあるが、施設内に地域交流スペース等を備えているものは 64.3%となっていた。

3-3 ユニット内空間

ユニット内のリビング（共同生活室）を分散して 2 箇所以上に設置している事例は 21.4%と少なく、1 箇所ですぐ食事とくつろぐ場所を兼用している事例が多い。共同生活室に「たたみ」のスペースを設けている施設は 21.0%だった。また 79.2%の施設の共同生活室が 1 面のみ開口部があるプランとなっていた。

ユニット内の設備に関しては、ユニットごとに個別浴槽（個浴）を設置している割合は 66.5%だった（図 3）。またユニット内に汚物室がない施設は 37.6%だった。

ユニットの入り口に玄関やドアを設置していない施設は 15.2%であり、ユニット入り口にドアのみを設置して、特に玄関的設えが図面上確認できないものが 59.6%となっている。ユニット内にスタッフの滞在場所となるようなワーカー室を設置していない事例が 51.2%となっている。

3-3 居室空間

居室間口（壁芯）の平均は約 3,000mm、居室奥行の平均は約 5,000mm だった。居室の有効面積の平均は 12.69㎡（基準 10.65㎡）だった。居室内に洗面が設置されていないものが 4.2%あった。

居室内へのトイレの設置は対応が分かれる。全居室にトイレ設置は 32.2%、一部居室に設置が 10.5%、設置なしが 57.3%だった。2012 年以降開設の施設では「なし」が 63.2%であり、必ずしも設置が進んでいる状況ではない（図 4）。居室にトイレがない施設ではユニット内に共用トイレを 3 箇所以上設置することが望ましいとされて

いるが、2 箇所以下も 18.6%ある。個室にトイレが設置されている場合は、ユニット内の共用空間に 1 箇所共用トイレが設置されている割合が 60.4%となっている（表 3）。ユニット型単独ショートステイでは、トイレ設置においても計画上不十分な事例が少なくないことも明らかになっている。

4. まとめ

地域密着型のユニット型施設は、居住（特養）の規模としては 29 床以下と小さいが、その他のサービスを複合して計画される事例が多く、結果として、必ずしも小規模な建物にはなっていないということが明らかになった。「地域密着」には建築（ハード）としてだけではなく、地域とつながるための工夫や試みなど、ソフトのあり方も重要であるし、そのあり方も地域や立地によってさまざま考えられる。その点についても今後は調査を進める必要がある。

ユニット型の単独ショートステイについては、紙面の都合上、結果を十分に記載・考察できなかったが、設備・環境面で比較すると、特養より十分ではない点も多く、ユニット型の施設計画の基本が十分意識されていない現状も明らかになった。

施設計画・空間整備にあたっては、市町村自治体の指導が反映されることから、行政の施設整備担当者の理解や意識のあり方も重要な要素である。

表 3 居室のトイレの有無と共用空間のトイレ数

居室トイレの有無	共用トイレ数	地域密着型		単独ショート	
		施設数	割合	施設数	割合
なし	1	2	2.1%	0	0.0%
	2	16	16.5%	10	33.3%
	3	54	55.7%	14	46.7%
	4	16	16.5%	5	16.7%
	5	8	8.2%	1	3.3%
	6	1	1.0%	0	0.0%
なし 合計		97	100.0%	30	100.0%
一部あり	1	1	5.9%	1	16.7%
	2	4	23.5%	0	0.0%
	3	12	70.6%	3	50.0%
	4	0	0.0%	2	33.3%
一部あり 合計		17	100.0%	6	100.0%
あり	0	11	20.8%	4	66.7%
	1	32	60.4%	1	16.7%
	2	7	13.2%	1	16.7%
	3	2	3.8%	0	0.0%
	4	1	1.9%	0	0.0%
あり 合計		53	100.0%	6	100.0%

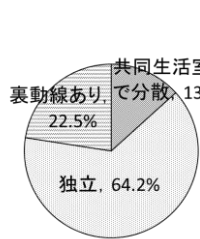


図 2 ユニット同士のつながり

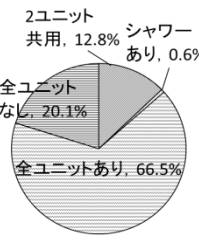


図 3 ユニット内個浴の設置状況

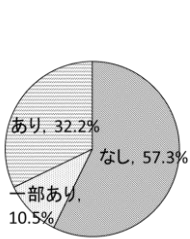


図 4 居室トイレの設置状況